

親子でシーグラスワークショップ開催報告

2024年9月吉日
南河原小学校 成人委員会
委員長 伊藤、成田

8月5日(月)、親子参加で行う【シーグラスワークショップ】を実施しました。
6月に募集しましたところ、当初参加枠は20名を想定していましたが、45名からの盛況な応募がありました。
講師と相談の上、30名まで枠を増やしたうえで、抽選を行い、開催する運びとなりました。
(今回落選してしまった皆さん、申し訳ありません。)

当日は、1年生～6年生までの児童とその保護者、約50名が参加しました。
講師の伊藤留実先生に、シーグラスを使ったフォトフレームづくりのコツを教えてもらうと、
子どもたちはどんなデザインにしようかと悩みながらも、楽しんで制作に取り組んでいました。
シーグラスの色や形を厳選して、慎重に進める子、
思うがままにインスピレーションでどんどん貼り付ける子、
自分で用意したビーズやシールをたっぷり使う子、、、みんな素敵なフォトフレームが出来上がりました。



貼り付けたシーグラスを乾かす間に、
伊藤先生より、シーグラス・海洋ごみ・アップサイクル等について、お話をいただきました。
海洋ゴミがなぜ発生するのか、海洋ゴミが海の生き物にどんな影響を及ぼすのか、
先生が実際に海で拾ったさまざまな漂着物を触ったりしながら、
分かりやすく説明していただき、参加者はみんな真剣に聞き入っていました。



開催後、参加者にアンケートにご協力いただきました。一部ですが、コメントを掲載いたします。

親子ともども楽しく参加し出来ました！
これを機に環境保護やアップサイクルについて
調べ、自分たちのできることから
何か始めたいと思うきっかけとなりました。

制作工程は小学生でも簡単に出来た他、
シーグラスについての講話も
興味深い内容でした。

SDGsに触れつつ、
楽しいワークショップができました。
良い夏休みの思い出ができました。

環境問題についても写真を見るだけではなく、
実物を触ることによってより関心を持ってもら
いやすかったのではないかと感じました。
元々は海洋ゴミであるシーグラスを、素敵な作
品に生まれ変わらせることが出来て大変よい
経験になったと思います。

「親子で楽しく、学べる講座にしたい」と思い企画しましたが、当初想定した内容よりも何倍も充実したイベントになりました。この場をお借りして講師の伊藤先生、イベント運営にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。
ありがとうございました。